

中国エリアの2024年3月分電気料金の燃料費調整について

中国エリアの2024年3月分の電気料金につきまして、下記のとおり燃料費調整を実施いたします。
 なお、当社が料金のお知らせおよび請求を書面等にて行う場合は、当面の間、燃料費調整単価および離島ユニバーサルサービス調整単価の合算値を燃料費調整単価、燃料費調整額および離島ユニバーサルサービス調整額の合算値を燃料費調整額とそれぞれ表示いたします。

記

1 燃料費調整単価（税込）

	供給電圧	激変緩和措置 反映前	激変緩和措置	激変緩和措置 反映後
1 kWhにつき	低圧の場合	▲ 7 円 5 0 銭	▲ 3 円 5 0 銭	▲ 1 1 円 0 0 銭
				離島ユニバーサル サービス調整単価
				合計
				0 円 0 1 銭
				▲ 1 0 円 9 9 銭

※2023年11月2日の閣議決定「デフレ完全脱却のための総合経済対策」にもとづく電気料金の高騰の激変緩和措置の実施に伴い、2024年2月分から5月分（1月使用分から4月使用分）においては、電気料金の燃料費調整単価について、1キロワット時につき3円50銭値引きしています。

2 平均燃料価格（貿易統計）

2023年 10～12月 の実績	平均原油価格	86,220 円/k1
	平均LNG価格	95,661 円/t
	平均石炭価格	26,598 円/t
	平均燃料価格	44,900 円/k1
基準燃料価格		80,300 円/k1

（参考1）燃料費調整単価の算定

◇平均燃料価格の算定

		＜換算係数＞	
		原油換算係数×熱量構成比	
		↓	
原油価格	A	86,220 円/k1	× 0.0406 (α)
LNG価格	B	95,661 円/t	× 0.0992 (β)
+) 石炭価格	C	26,598 円/t	× 1.1994 (γ)
		↓ (10円の位で四捨五入)	
平均燃料価格		44,900	円/k1 (100円単位)

◇燃料費調整単価の算定（低圧の場合）

		＜基準単価＞	
		燃料価格が1,000円/k1 変動した場合の料金変動	
		↓	
燃料費調整単価	=	(80,300 - 44,900)	× $\frac{21.2}{1,000}$ (銭)
	=	750.48	
		↓ (小数点以下第1位四捨五入)	
激変緩和措置反映前の 燃料費調整単価(税込)		7 円 5 0 銭	／kWh
		＜激変緩和措置＞	
		↓	
激変緩和措置反映後の 燃料費調整単価(税込)	=	▲ 7 円 5 0 銭	- 3 円 5 0 銭
	=	▲ 1 1 円 0 0 銭	／kWh

(参考2) 離島ユニバーサルサービス調整単価の算定

◇離島平均燃料価格の算定

<換算係数>

原油換算係数×熱量構成比

↓

原油価格 A 86,220円/k1 × 1.0000 (α)

LNG価格 B 95,661円/t × 0.0000 (β)

石炭価格 C 26,598円/t × 0.0000 (γ)

+) _____

↓ (10円の位で四捨五入)

離島平均燃料価格 86,200 円/k1 (100円単位)

◇離島ユニバーサルサービス調整単価の算定 (低圧の場合)

<離島基準単価>

燃料価格が1,000円/k1
変動した場合の料金変動

↓

離島ユニバーサルサービス調整単価 = (86,200 - 79,300) × $\frac{0.1}{1,000}$ (銭)

= 0.69

↓ (小数点以下第1位四捨五入)

離島ユニバーサルサービス調整単価 (税込) 0円01銭 /kWh

以上